

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難	
			全学共通科目	学部等共通科目	専門科目	合計			
社会福祉学部	社会福祉学科	夜・通信	2	32	222	256	13		
心理科学部	心理科学科	夜・通信		32	53	87	13		
健康福祉学部	健康科学科	夜・通信		8	82	92	13		
	福祉栄養学科	夜・通信		0	61	63	13		
保健医療学部	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	夜・通信		32	79	113	13		
	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	夜・通信		32	45	79	13		
	リハビリテーション学科 (言語聴覚学専攻)	夜・通信		17	87	106	13		
教育学部	教育学科 (子ども教育専攻)	夜・通信		0	25	13	38	13	
	教育学科 (発達支援教育専攻)	夜・通信			33	70	103	13	
	教育学科 (子ども発達教育学専攻)	夜・通信	2	14	0	16	13		
(備考)									

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開

URL : [https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/
daijyugyoukamokuichiran.html](https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/daijyugyoukamokuichiran.html)

公表方法：ユニバーサル・パスポート（学生ポータルサイト）にて公開

URL : [https://unipa.fuksi-kagk-u.ac.jp/up/faces/up/po/
Poa00601A.jsp](https://unipa.fuksi-kagk-u.ac.jp/up/faces/up/po/Poa00601A.jsp)

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<p>学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.houjin.fuksi-kag-u.ac.jp/report/pdf/r04yakuinmeibo.pdf</p>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	税理士事務所 税理士	2017. 7. 6 ~ 2022. 7. 5	経営機能強化に資 する多様な提言
非常勤	法律事務所 弁護士	2019. 4. 1 ~ 2024. 3. 31	経営機能強化に資 する多様な提言
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) シラバスの作成に関しては、11月から教務委員会にて記載内容等の検討を開始し、翌年1月に各授業担当者に作成依頼を行い、2月から3月にかけて提出を求めている。</p> <p>本年度の具体的な内容は、①概要と目的、②達成目標、③授業計画、④授業形態/具体的な内容、⑤教科書、⑥参考書、⑦成績評価の基準・方法、⑧留意点、⑨準備学習⑩備考(フィードバックやオープンな教育リソースの活用方法等)で構成されている。記載内容を徹底するため、原稿作成の依頼を担当教員に通知するとともに、シラバス完成までに各学科のディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシー、教育目標との整合の確認を含め、教務委員によるチェック(2月)を行い、3月上旬に公開している。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>公表方法：関西福祉科学大学公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html</p> <p>公表方法：ユニバーサル・パスポート(学生ポータルサイトにて公開) URL：https://unipa.fuksi-kagk-u.ac.jp/up/faces/up/po/Poa00601A.jsp</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 規程に定められた多様な試験方法(筆記試験、口頭試験、実技試験、レポート、論文等)を用いて、学修の内容に応じた適切な方法で成績評価を行っている。</p> <p>また、シラバスにおいて、成績評価の基準と評価方法を明示し、これらに基づき、客観的に厳格かつ適正な方法で学修成果を判定し評価を行っている。</p> <p>学修の評価、単位の授与については、学則に定め、授業科目を履修し、試験に合格した者に単位を与えている。</p> <p>学修意欲の把握については、全ての学生に対しアカデミック・アドバイザー(専任教員)が修学のサポートを行うとともに、上述のユニバーサル・パスポート(学生ポータルサイト)のプロファイルのシステムを活用し、面談記録や出席状況等を教職員間で共有している。</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>																			
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>成績評価におけるG P Aの算出方法等に関しては「履修に関する内規」に定めており、成績評価におけるG P (grade point)に関しては以下の通り定めている。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>点数</th> <th>G P</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>秀</td> <td>100-90</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>優</td> <td>89-80</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>良</td> <td>79-70</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>可</td> <td>69-60</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不可</td> <td>59- 0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>成績評価の対象外の場合（欠席、放棄）は、不可と同様に扱う。</p> <p>上記のG Pを用いて、履修科目のG P A (grade point average)を以下の計算式を用いて算出し、1単位当たりの平均値を算出している。</p> $G P A = \frac{\text{評価を受けた各授業科目のG P} \times \text{当該科目の単位数}}{\text{評価を受けた授業科目の総単位数}}$ <p>また、G P A算出の対象科目は、卒業単位に算入される科目及びこれに準ずる科目とする。準ずる科目は、ディプロマ・ポリシーに基づき設定し、運用を行う。</p> <p>各人のG P Aについては成績通知と同時に通知している。また、全科目G P平均値や分布状況、履修者規模別G P平均値などの分析結果を示し、成績評価の平準化について活用するようにしている。</p> <p>その他にも、履修取下げ制度、学業指導及び退学勧告について等について定めている。</p>		評価	点数	G P	秀	100-90	4	優	89-80	3	良	79-70	2	可	69-60	1	不可	59- 0	0
評価	点数	G P																	
秀	100-90	4																	
優	89-80	3																	
良	79-70	2																	
可	69-60	1																	
不可	59- 0	0																	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>公表方法：関西福祉科学大学公式ホームページ内にて公開 URL:https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/dk75ta0000002188-att/daigakuseisekihyoukaR4.pdf</p>																		
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>																			
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本学では、全学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）を定め、建学の精神「感恩」にもとづく教育目的を実現するため、学生が身につけるべき資質、能力を【知識・技能】、【思考力・判断力・表現力】、【主体性・多様性・協働性】に分類して示している。</p> <p>さらに、全学のディプロマ・ポリシーに基づき学科ごとのディプロマ・ポリシーを定めている。</p> <p>また、各学科のカリキュラム及び卒業に必要な最低単位数は、学則に定めている。教育目的に沿って各学科で設定された授業科目を履修し、基準となる単位数を取得した者には、学部教授会での審議を経て、学長が認定し、学位を授与している。</p> <p>学位授与に際しては、カリキュラムマップに基づいた能力別学修到達度を明示することで在学時に身につけた資質・能力の可視化に努めている。</p>																			
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>公表方法：関西福祉科学大学公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/diploma.html URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/daigakusotugyouinintei.html</p>																		

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/pdf/r03results/r03_04.pdf
収支計算書又は損益計算書	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/pdf/r03results/r03_03.pdf
財産目録	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/pdf/r03results/r03_05.pdf
事業報告書	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/pdf/r03report.pdf
監事による監査報告(書)	学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/pdf/r03results/r03_06.pdf

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:事業計画書	対象年度:2022年度)
公表方法:学校法人玉手山学園 公式ホームページ内にて公開 https://www.houjin.fuksi-kagk-u.ac.jp/report/pdf/r04kekaku.pdf?20220428	
中長期計画 (名称:第3期(2018~2022)学園中長期計画 対象年度:2018~2022年度)	
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開
URL：<https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html>
上記 URL 内「その他」「自己点検・評価」参照

(2) 認証評価の結果（任意記載事項）

公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開
URL：<https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/profile/evaluation.html>

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

①教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

学部等名：社会福祉学部
<p>教育研究上の目的 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html 上記 URL 内「使命、教育理念、教育目的・目標」参照)</p>
<p>(概要) 社会福祉の専門職は言うに及ばず、広く地域社会において福祉社会の構築に貢献できる実践力を身につけた社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士等の育成を目的としています。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/social_policy.html)</p>
<p>(概要) 社会福祉学部（社会福祉学科）では、学科の教育目的・目標に照らして、学生が身につけるべき資質・能力を以下のとおり定めます。本学科の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位を取得した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、学位を授与します。 なお、本学科では社会に積極的に貢献できる人材を育てるため、社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士等の資格の取得や企業系キャリア実習を奨励し、実学志向の教育を実践しています。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/social_policy.html)</p>
<p>(概要) 社会福祉学部（社会福祉学科）では、ディプロマ・ポリシーに掲げた学生が身につけるべき資質・能力を養成し、専門性をもった倫理性の高い職業人を育成するため、以下のような方針でカリキュラム（教育課程）を編成しています。 4 年間を通して、社会福祉専門職や福祉社会におけるリーダーとして、地域社会に貢献できる幅広い教養と福祉社会への熱い思いを養い、人間性に対する深い洞察力と行動力を高めていきます。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL：https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/social_policy.html)</p>
<p>(概要) 社会福祉学部（社会福祉学科）では、以下のような能力等を身につけておくことが望まれます。 1. 高等学校等までで学ぶ基礎学力を有し、社会福祉等に関する専門的な知識と技能を学ぶことができる力 2. 社会の動きに広く関心を持ち、自分の考えをまとめ、説明できる力 3. 社会福祉を学ぶ意欲があり、相手の立場を理解しながら行動できる力</p>

学部等名：心理科学部
<p>教育研究上の目的 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html 上記URL内「使命、教育理念、教育目的・目標」参照)</p>
<p>(概要) 医療・福祉・教育・産業・司法等の領域で、心身の健康問題を心理科学によって分析・解決できる柔軟な能力を有する、公認心理師等の専門的職業人の育成を目的としています。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/psychology_policy.html)</p>
<p>(概要) 心理科学部（心理科学科）では、学科の教育目的・目標に照らして、学生が身につけるべき資質・能力を以下のとおり定めます。本学科の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位を取得した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、学位を授与します。 なお、本学科では社会に積極的に貢献できる人材を育てるため、国家資格としての精神保健福祉士および公認心理師の取得意欲を高め、公益社団法人日本心理学会認定心理士、一般社団法人日本健康心理学会認定健康心理士の資格取得を奨励し、実学志向の教育を実践しています。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/psychology_policy.html)</p>
<p>(概要) 心理科学部（心理科学科）では、ディプロマ・ポリシーに掲げた学生が身につけるべき資質・能力を養成し、専門性をもった倫理性の高い職業人を育成するため、以下のような方針でカリキュラム（教育課程）を編成しています。 4年間を通して、臨床心理学をはじめ基礎心理学、応用心理学等、ひとのこころの理解と社会生活への活用の目的と基本を理解し、対人援助や支援、健康維持、さらには円滑な対人関係の構築に関する能力を身につけます。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/psychology_policy.html)</p>
<p>(概要) 心理科学部（心理科学科）では、以下のような能力等を身につけておくことが望まれます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校等までで学ぶ基礎学力を有していること 2. 論理的な考え方を根底に置き、自分の考えを適切に表現できること 3. 他者の考えや感情に理解を示し、円滑なコミュニケーションが取れること

学部等名：健康福祉学部
<p>教育研究上の目的 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html 上記 URL 内「使命、教育理念、教育目的・目標」参照)</p>
<p>(概要) 健康福祉学部は健康科学科と福祉栄養学科で構成されています。 健康科学科では専門的知識を身につけ、児童生徒等・教職員の健康と安全を守る教育者(養護教諭)や働く人々の健康と環境をマネジメントできる専門家(第一種衛生管理者等)の育成を目的としています。 福祉栄養学科では人が豊かに生きるための「栄養と食」について学び、ライフステージ(生涯)を通しての栄養管理・栄養指導を行える管理栄養士等の育成を目的としています。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 健康科学科 URL https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/health_policy.html 福祉栄養学科 URL https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/nourish_policy.html)</p>
<p>(概要) 健康福祉学部では、学科の教育目的・目標に照らして、学生が身につけるべき資質・能力を以下のとおり定めます。本学科の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位を取得した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、学位を授与します。 なお、本学科では社会に積極的に貢献できる人材を育てるため、健康科学科にて養護教諭、保健科教諭、第一種衛生管理者等の資格、福祉栄養学科にて栄養士・管理栄養士資格の取得を奨励し、実学志向の教育を実践しています。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 健康科学科 URL https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/health_policy.html 福祉栄養学科 URL https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/nourish_policy.html)</p>
<p>(概要) 健康福祉学部では、ディプロマ・ポリシーに掲げた学生が身につけるべき資質・能力を養成し、専門性をもった倫理性の高い職業人を育成するため、以下のような方針でカリキュラム(教育課程)を編成しています。 4年間を通して、人間力を向上するための教養だけでなく、健康科学科では健康・安全・環境に関する問題を理解し、解決の提言ができる能力を身につけ、福祉栄養学科では栄養と食に関する知識も修得し、専門家としての能力を高めます。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 健康科学科 URL https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/health_policy.html 福祉栄養学科 URL https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/nourish_policy.html)</p>

(概要)

健康科学科では、以下のような能力等を身につけておくことが望まれます。

1. 高等学校等までで学ぶ基礎学力を有し、健康等に関する専門的な知識と技能を学ぶ意欲があること
2. 健康・安全・環境に関する諸問題に強い関心を持ち、考え、表現できる力
3. 自ら考えをまとめ、他者にわかりやすく説明し、多様な価値観を持つ他者と協働できる力

福祉栄養学科では、以下のような能力等を身につけておくことが望まれます。

1. 高等学校等までで学ぶ基礎学力を有し、栄養等に関する専門的な知識と技能を学ぶ意欲があること
2. 栄養と食品の専門的な知識・技能や食生活に関する諸問題に強い関心を持ち、考え、表現できる力
3. 自ら考えをまとめ、他者にわかりやすく説明し、多様な価値観を持つ他者と協働できる力

<p>学部等名：保健医療学部</p>
<p>教育研究上の目的 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html 上記URL内「使命、教育理念、教育目的・目標」参照)</p>
<p>(概要) 障害を有する人の治療や、日常生活・社会生活に困難がある人の支援を行う医療専門職に必要な人格・知識・技能を備えた理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の養成を目的としています。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 理学療法学専攻 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/physical_policy.html 作業療法学専攻 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/occupational_policy.html 言語聴覚学専攻 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/speechfull_policy.html)</p>
<p>(概要) 保健医療学部（リハビリテーション学科）では、学科の教育目的・目標に照らして、学生が身につけるべき資質・能力を以下のとおり定めます。本学科の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位を取得した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、学位を授与します。 なお、本学科では社会に積極的に貢献できる理学療法士・作業療法士・言語聴覚士を育てるため、実学志向の教育を実践しています。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 理学療法学専攻 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/physical_policy.html 作業療法学専攻 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/occupational_policy.html 言語聴覚学専攻 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/speechfull_policy.html)</p>
<p>(概要) 保健医療学部（リハビリテーション学科）では、ディプロマ・ポリシーに掲げた学生が身につけるべき資質・能力を養成し、専門性をもった倫理性の高い職業人を育成するため、以下のような方針でカリキュラム（教育課程）を編成しています。 4年間を通して、豊かな人間性と幅広い教養、福祉科学を視野に入れた理学療法学・作業療法学・言語聴覚学を修得します。</p>

入学者の受入れに関する方針

理学療法学専攻

URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/physical_policy.html

作業療法学専攻

URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/occupational_policy.html

言語聴覚学専攻

URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/speechfull_policy.html

(概要)

保健医療学部（リハビリテーション学科）では、以下のような能力等を身につけておくことが望まれます。

1. 高等学校等までで学ぶ基礎学力を有し、理学療法・作業療法・言語聴覚に関する専門的な知識・技能を学ぶ意欲があること
2. 人の幸せと科学について深い関心のあること
3. 多職種とのチームワークの大切さを理解し、障がいのある人々の支援に携わる志を有すること

学部等名：教育学部
<p>教育研究上の目的 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html 上記 URL 内「使命、教育理念、教育目的・目標」参照)</p>
<p>(概要) 幅広い教養と、教育や保育に関する知識と技能に基づいて、教育や保育の実践の場で専門性を発揮できる高い資質能力を有する教員や保育者、および多角的な視点から現代社会の教育課題に応じうる教育人の育成を目的としています。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/education_policy.html)</p>
<p>(概要) 教育学科では、学科の教育目的・目標に照らして、学生が身につけるべき資質・能力を以下のとおり定めます。本学科の教育課程が定める授業科目を履修し、基準となる単位を取得した者には、教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、学位を授与します。 なお、本学科では社会に積極的に貢献できる教員や保育者を育てるため、実学志向の教育を実践しています。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/education_policy.html)</p>
<p>(概要) 教育学科では、ディプロマ・ポリシーに掲げた学生が身につけるべき資質・能力を養成し、専門性をもった倫理性の高い職業人を育成するため、以下のような方針でカリキュラム（教育課程）を編成しています。 4年間を通して、幼児教育や初等教育、発達障害支援の目的と基本を理解し、教員としての必要な資質能力を身につけ、未来を切り開く「生きる力」を子どもに育むことができる教育人としての力を身につけます。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/policy/education_policy.html)</p>
<p>(概要) 教育学部（教育学科）では、以下のような能力等を身につけておくことが望まれます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高等学校等までで学ぶ基礎学力を有し、教育または保育に関する専門的な知識と技能を学ぶ意欲があること 2. 教育または保育に関する課題について自分で考えたり発表したりすることや、教育や保育の具体的な実践方法を身につけること等に対して、強い意志をもって持続的に取り組めること 3. 自らの考えを持ちながらも他者の多様なものの見方や考え方を進んで認め、理解しようとし、主体的に協働しながら新たな考えを構築できること

②教育研究上の基本組織に関すること

<p>公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/public-info.html 上記 URL 内「教育研究上の基礎知識」「組織図」参照</p>

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数（本務者）							
学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
－	1人	－					1人
社会福祉学部	－	11人	9人	1人	4人	0人	25人
心理科学部	－	9人	3人	3人	0人	0人	15人
健康福祉学部	－	23人	0人	8人	1人	0人	32人
保健医療学部	－	11人	10人	7人	8人	0人	36人
教育学部	－	12人	6人	3人	0人	0人	21人
b. 教員数（兼務者）							
学長・副学長		学長・副学長以外の教員					計
1人		129人					130人
各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)		公表方法：関西福祉科学大学 公式WEB サイト内 各学科ページ 教員紹介内に公開 (URL 参照) 社会福祉： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/social/teacher.html 心理科学： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/psychology/teacher.html 健康科学： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/health/teacher.html 福祉栄養： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/nourish/teacher.html 理学療法： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/physical/teacher.html 作業療法： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/occupational/teacher.html 言語聴覚： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/speechful/teacher.html 教育学科： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/faculty/childcare/teacher.html					
c. FD（ファカルティ・ディベロップメント）の状況（任意記載事項）							
FD 活動においてはFD 委員会を軸に取り組んでおり、授業アンケートの実施及び結果の効果的な活用をはじめ、教員研修会の実施（年2回）、各学部・学科FD 活動の支援などを行っている。							

④入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等								
学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
社会福祉学部	140人	106人	75.7%	600人	549人	91.5%	20人	5人
心理科学部	110人	93人	84.5%	460人	432人	93.9%	10人	7人
健康福祉学部	160人	116人	72.5%	670人	535人	79.9%	15人	2人
保健医療学部	170人	156人	91.8%	680人	632人	92.9%	－人	－人
教育学部	100人	67人	67.0%	400人	296人	74.0%	－人	－人
合計	680人	538人	79.1%	2810人	2444人	86.9%	45人	14人
(備考)								

b. 卒業生数、進学者数、就職者数				
学部等名	卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
社会福祉学部	143人 (100%)	3人 (2.1%)	128人 (89.5%)	12人 (8.4%)
心理科学部	83人 (100%)	2人 (2.4%)	58人 (69.9%)	23人 (27.7%)
健康福祉学部	123人 (100%)	0人 (0%)	122人 (99.2%)	1人 (0.8%)
保健医療学部	128人 (100%)	0人 (0%)	106人 (82.8%)	22人 (17.2%)
教育学部	59人 (100%)	1人 (1.7%)	54人 (91.5%)	4人 (6.8%)
合計	536人 (100%)	6人 (1.1%)	468人 (87.3%)	62人 (11.6%)
(主な進学先・就職先) (任意記載事項) 海上保安庁、大阪府庁、大阪市役所、橋本市役所、塩尻市役所、大和高田市役所、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、奈良県教育委員会、和歌山県教育委員会、島根県教育委員会、(独)国立病院機構、(独)奈良県立病院機構、(医)徳洲会、(医)医誠会、(医)田村病院、(福)大阪府障害者福祉事業団、(福)大阪福祉事業財団、(福)和歌山県福祉事業団、(福)四天王寺福祉事業団、(福)南山城学園、(福)恩賜財団済生会、グッドタイムリビング(株)、日清医療食品(株)、米田薬品工業(株)、等				
(備考) 特になし				

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数 (任意記載事項)					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業生数	留年者数	中途退学者数	その他
社会福祉学部	152人 (100%)	119人 (78.3%)	16人 (10.5%)	17人 (11.2%)	0人 (0.0%)
心理科学部	82人 (100%)	64人 (78.0%)	5人 (6.1%)	13人 (15.9%)	0人 (0.0%)
健康福祉学部	141人 (100%)	118人 (83.7%)	3人 (2.1%)	20人 (14.2%)	0人 (0.0%)
保健医療学部	175人 (100%)	121人 (69.1%)	20人 (11.4%)	34人 (19.4%)	0人 (0.0%)
教育学部	71人 (100%)	56人 (78.9%)	2人 (2.8%)	14人 (19.7%)	0人 (0.0%)
合計	621人 (100%)	478人 (77.0%)	46人 (7.4%)	98人 (15.8%)	0人 (0.0%)
(備考) 卒業生数(教育学部)に転学科1名を含む、中途退学者数(保健医療学部)に転学科4名を含む					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要) 【様式第2号の3より再掲】</p> <p>シラバスの作成に関しては、11月から教務委員会にて記載内容等の検討を開始し、翌年1月に各授業担当者に作成依頼を行い、2月から3月にかけて提出を求めている。</p> <p>本年度の具体的な内容は、①概要と目的、②達成目標、③授業計画、④授業形態/具体的な内容、⑤教科書、⑥参考書、⑦成績評価の基準・方法、⑧留意点、⑨準備学習⑩備考(フィードバックやオープンな教育リソースの活用方法等)で構成されている。</p> <p>記載内容を徹底するため、原稿作成の依頼を担当教員に通知するとともに、シラバス完成までに各学科のディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシー、教育目標との整合の確認を含め、教務委員によるチェック(2月)を行い、3月上旬に公開している。</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要) 【様式第2号の3より再掲】</p> <p>規程に定められた多様な試験方法(筆記試験、口頭試験、実技試験、レポート、論文等)を用いて、学修の内容に応じた適切な方法で成績評価を行っている。</p> <p>また、シラバスにおいて、成績評価の基準と評価方法を明示し、これらに基づき、客観的に厳正かつ適正な方法で学修成果を判定し評価を行っている。</p> <p>学修の評価、単位の授与については、学則に定め、授業科目を履修し、試験に合格した者に単位を与えている。</p> <p>学修意欲の把握については、全ての学生に対しアカデミック・アドバイザー(専任教員)が学修のサポートを行うとともに、上述のユニバーサル・パスポート(学生ポータルサイト)のプロファイルのシステムを活用し、面談記録や出席状況等を教職員間で共有している。</p>
--

学部名	学科名	卒業に必要となる 単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
社会福祉学部	社会福祉学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
心理科学部	心理科学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
健康福祉学部	健康科学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
	福祉栄養学科	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
保健医療学部	リハビリテーション学科 (理学療法学専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	22 単位
	リハビリテーション学科 (作業療法学専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	22 単位
	リハビリテーション学科 (言語聴覚学専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
教育学部	教育学科 (子ども教育専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
	教育学科 (発達支援教育専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
	教育学科 (子ども発達教育専攻)	124 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	24 単位
GPAの活用状況(任意記載事項)		公表方法: 関西福祉科学大学公式ホームページ内にて公開 URL: https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/dk75ta0000002188-att/daigakuseisekihiyoukaR4.pdf		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法:		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開
・ キャンパスガイド URL： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/profile/campusmap.html
・ 図書館 URL： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/profile/librarytop.html
・ その他の学習施設 URL： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/Jouhou.jisyu.tamoku.html
・ 各種実習等支援室 URL： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/jissyusien.html
・ 障がい者支援 URL： https://www.fuksi-kagk-u.ac.jp/utility/syougaisyasien.html

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考 (任意記載事項)
社会福祉学部	社会福祉学科	900,000 円	200,000 円	200,000 円	・教育充実費(200,000 円)
心理科学部	心理科学科	900,000 円	200,000 円	200,000 円	・教育充実費(200,000 円)
健康福祉学部	健康科学科	900,000 円	200,000 円	200,000 円	・教育充実費(200,000 円)
	福祉栄養学科	1,100,000 円	200,000 円	150,000 円	・教育充実費(150,000 円)
保健医療学部	リハビリテーション学科	1,100,000 円	200,000 円	400,000 円	・教育充実費(400,000 円)
教育学部	教育学科	900,000 円	200,000 円	200,000 円	・教育充実費(200,000 円)

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <p>専任教員が学生一人ひとりに対し、入学から卒業まで、学修・資格・就職等の学生生活全般の相談に応じサポートする「アカデミック・アドバイザー (AA) 制度」を全学的に導入し、修学支援を行っている。</p> <p>また、オフィスアワーの導入や障がいのある学生への学修支援のほか、中途退学者、休学者及び留年者に対しても、「学生の学修活動支援フロー」に基づき、教職員が連携、協働する体制をとっている。</p> <p>授業支援の充実面では ICT 活用教育を推進するためにマナバ (授業支援・学修支援システム) を導入し、授業時間外を含めた双方向性の学修指導機会を確保するとともに、PC 実習室の開放やラーニング・コモンズの PC 貸し出しや学修サポーターの配置等、学生個人の学修環境に応じた支援も行っている。</p> <p>また、定例的に教務委員会を実施するとともに「授業アンケート」を実施し、修学支援改善に取り組んでいる</p>
b. 進路選択に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学科毎の専門性を活かした進路の支援 (学科別就職ガイダンス) ・就職活動のスキルに対する支援 (就活サポートプログラム) ・就職情報収集と活用のための支援 (求人検索ナビシステムの導入)
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
<p>(概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生相談室の設置 (月～金 10:00～17:00) ・保健室の設置 (月～金 8:50～17:00) ・学生支援センター、学生相談室、保健室相互の連携 (合同カンファレンスにて情報共有と対応の検討)

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

<p>公表方法：関西福祉科学大学 公式ホームページ内にて公開 URL : https://fuksi-kagk-u.repo.nii.ac.jp/</p> <p>公表方法：関西福祉科学大学 総合福祉科学学会 公式ホームページ内にて公開 URL : https://www.fuksi-kagk-scws.jp/</p>
--

(別紙)

※この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「－」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	関西福祉科学大学
設置者名	学校法人 玉手山学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		420人	409人	829人
内 訳	第Ⅰ区分	251人	248人	
	第Ⅱ区分	113人	115人	
	第Ⅲ区分	56人	46人	
家計急変による支援対象者（年間）				－人
合計（年間）				834人
(備考)				

※本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定	11人	人	人
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあっては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)	一人	人	人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況	一人	人	人
「警告」の区分に連続して該当	0人	人	人
計	27人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であって、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遡って認定の効力を失った者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）			
年間	0人	前半期	0人	後半期	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	0人
3月以上の停学	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの に限り、認定専攻科を含む。）、 高等専門学校（認定専攻科を含 む。）及び専門学校（修業年限が 2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数 の6割以下 (単位制によらない専門学校に あつては、履修科目の単位時間 数が標準時間数の6割以下)	0人	人	人
GPA等が下位4分の1	79人	人	人
出席率が8割以下その他 学修意欲が低い状況	11人	人	人
計	90人	人	人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。